

～重信川に生息する水生生物から水質を知ろう！！～

重信川水生生物調査

椿中学校1年生

令和2年9月9日(水)

令和2年9月9日(水)に、松山市立椿中学校1年生161名が参加して、重信川の水生生物調査及び水質パックテストによる河川水の簡易水質測定を実施しました。

調査場所は中川原(松山市古川西)です。天候はくもり、気温28℃、水温24℃とこのところの暑さも少し和らいだ気候でした。

水生生物の採取・同定には愛媛大学の学生の皆さんにご指導いただきました。

中川原橋 橋梁下に集合です。



本日の説明(松山河川国道事務所)



挨拶(愛媛大学 三宅先生)



挨拶（松山河川国道事務所）



生物採取の方法の説明（愛媛大学）



調査開始！



一生懸命、探しています。



班ごとに協力します。



下敷きを見ながらみんなで同定をします。



大学生に聞きながら同定をします。



水生生物による水質の説明（愛媛大学）



班の生徒代表がpHを測定しました。



先生に透視度を測ってもらいました。



先生にDOを計ってもらいました。



《簡易水質測定》での水質評価報告です。



川での安全な遊び方の説明
(松山河川国道事務所)



愛媛大学 三宅先生から
調査を通しての総評



終わりのあいさつ
(松山河川国道事務所)



生徒代表からのお礼の言葉



水生生物調査の結果です。

記録用紙		都道府県名 <u>愛媛県</u>		グループの名前 <u>椿中学校 1年生</u>		調査場所: <u>中川原</u>																			
川の名前 <u>重信川</u>		氏名																							
地点名		中川原橋 下流 右岸																							
年月日		令和2年9月9日																							
時間		9:20 ~ 10:00																							
天気		くもり																							
気温 (°C)		28.0																							
水温 (°C)		24.0																							
川はば (m)		20																							
生物をとった所		川の右岸側																							
生物をとった所の水深 (cm)		20																							
流れのよさ		ゆっくり																							
川底のようす		少しヌルヌルする																							
水にごり・におい・その他		少しにおう。にごりはない。																							
魚・水草・鳥・その他の生物		石のコケがある				透視度 100 cm 以上																			
水の きれいさ	生物名	各班でとれた生物の数を記入して下さい。右欄に合計とれた生物に○を、その中で数の多かった2種類(最大3種類)に●をつけます。下欄に○●の数を記入し水のきれいさを判定します。																							
		1組					2組					3組					4組					合計	判定 ●○		
		1班	2班	3班	4班	5班	1班	2班	3班	4班	5班	1班	2班	3班	4班	5班	1班	2班	3班	4班	5班				
I	1 カワゲラ類																								
き	2 ヒラタカゲロウ類																								
れ	3 ナガレトビケラ類																			1	1	○			
い	4 ヤマトビゲラ類																								
な	5 アミカ類																								
水	6 ヨコエビ類																								
	7 ヘビトンボ					1													1			2	○		
	8 ブユ類																								
	9 サワガニ																								
	10 ナミウズムシ					1																1	○		
II	1 コガタシマトビケラ類	2			2																2	1	7	○	
や	2 オオシマトビケラ																								
や	3 ヒラタドロンシ類																								
き	4 ゲンジボタル																								
れ	5 コオニヤンマ	1						1											4				6	○	
い	6 カワニナ類			1									1										2	○	
な	7 ヤマトシジミ																								
水	8 イシマキガイ																								
III	1 ミズカマキリ																				1		1	○	
き	2 ミズムシ	4	2	1				2	6	1		1	3	10	2	10			1		3	46	●		
た	3 タニシ類																					1		2	○
な	4 シマイシビル	5		2																				16	●
い	5 ニホンドロソコエビ																								
水	6 イソコツブムシ類																								
IV	1 ユスリカ類																								
と	2 チョウバエ類																								
た	3 アメリカザリガニ																								
な	4 エラミミズ																								
も	5 サカマキガイ																						1	1	○
い	水質階級	I					II					III					IV								
の	1 ○印と●印の個数	3					3					5					2								
き	2 ●印の個数	0					0					2					0								
れ	3 合計 (1.欄+2.欄)	3					3					7					2								
判	その場所の水のきれいさ	きたない水																							

判定では中川原は**きたない水**でした。
 水質の指標となる生物ではありませんが、エビ、カゲロウ、ヤゴ、メダカ、オイカワ、シマヨシノボリ、ヒナイシドジョウなども採れました。

パックテストの結果です。

〔調査地点〕

重信川・中川原(中川原橋下流右岸)



〔調査結果〕

調査日時：令和 2年 9月 9日 (水) 天候：くもり

水温： 24℃ 気温： 28℃

		水質検査				気づき (色やにおいなど)		
		pH	COD	NH4-N	DO			
1	1	7.0						
	2	7.0						
	3	7.0						
	4	7.0						
	5	7.0						
2	1	7.5						
	2	7.0						
	3	7.5						
	4	7.5						
	5	7.0						
3	1	7.5						
	2	7.5						
	3	7.0						
	4	7.0						
	5	7.0						
4	1	8.5						
	2	7.5						
	3	7.5						
	4	7.5						
	5	7.0						
先生・国交省			4	0.2	6			
平均		7.3						

パックテストの評価は、pHはほぼ中性を示しました。
 透視度は100cm以上と良好という評価でした。CODの評価はふつうの水、
 NH4-Nは、生物の成育環境としては非常に良好という評価、
 DOについては生物の成育環境として良好という評価でした。